

# 第3回全国書写書道総合大会実施要項

## 1、行事名

第3回全国書写書道総合大会

## 2、目的

毛筆と硬筆のバランスある書写書道の学びを広げるため従来の「ひらがな・かきかたコンクール」「全国学生書写書道展」「全国硬筆コンクール」の3コンクールを1本化して一括広報、一括審査し、毛筆・硬筆両分野で優勝な成績を収めたものを特別に表彰する。

## 3、大会役員

大会顧問	鈴木 勲	公益社団法人日本弘道会会長 元文化庁長官
	野口 芳宏	
		植草学園名誉教授
大会会長	大平 恵理	一般社団法人日本書字文化協会会長
副会長	肥田美代子	公益財団法人文字・活字文化推進機構理事長
運営委員長	佐藤 貴子	一般社団法人日本書字文化協会事務局長
中央審査委員長	小森 茂	青山学院大学教授

## 4、大会構成

第3回全国書写書道総合大会

個別コンクール名	対象	部門
・平成26年度ひらがな・かきかたコンクール	幼児～小3	硬筆・毛筆
・平成26年度全国学生書写書道展	幼児～大学生	毛筆のみ
席書の部	会場で書いた作品の優劣を競う本番勝負	
公募の部	郵送で応募された作品を審査します。	
・平成26年度全国硬筆コンクール	年齢不問	硬筆のみ

## 5、主催団体

## 6、後援団体

文部科学省（申請中）、  
全国連合小学校長会、全日本中学校長会、全国高等学校長協会、全日本書写  
書道教育研究会（いずれも予定）

## 7、作品締切

ひらがな・かきかたコンクール 平成 26 年 7 月 31 日（木）  
全国学生書写書道展 平成 26 年 9 月 15 日（月）  
全国硬筆コンクール 同上

## 8、事業期間

平成 25 年 6 月 15 日～11 月 3 日

## 9、参加費

＜団体出品：1 点当たり・円、消費税込み＞ ひらがな・かきかたコンクール 一律 4 5 0 円 全国学生書写書道展		
席書地区大会	幼児～中学	1 2 6 0 円
	高校・大学生	1 5 1 2 円
公募の部	幼児・中学生	6 3 0 円
	高校・大学生	8 8 2 円
全国硬筆コンクール	幼児～中学	4 4 4 円
	高校以上	7 5 6 円
＜個人出品：1 点当たり、円＞一律 1 2 6 0 円 *ひらがな・かきかたコンクールは 1 0 5 0 円 *席書の部は 1 8 9 0 円		
*席書の部は 1 8 9 0 円		

## 10、発表

機関紙「月刊書字文化」紙上、および書文協ホームページ  
で 9 月末から 10 月初めにかけて行う。特別賞受賞者名簿・作品集を作成  
し、配布する。

## 11、表彰式

11 月 3 日（月、祭日）  
国立オリンピック記念青少年総合センター

## 12、賞（各コンクール共通）

### <総合賞>

◇ 文部科学大臣賞（総合賞グランプリ）

硬筆・毛筆両部門で総合的に優秀な成績を挙げた者に与える総合賞の最優秀者に与える

◇ 文字文化大賞（総合賞）

硬筆・毛筆両部門で総合的に優秀な成績を挙げた者数人に与える。団体受賞も可とする。

### <特別賞>

◇ 文部科学大臣賞

◇ 大賞

◇ 中央審査委員会賞

◇ 主催者賞

◇ 後援者賞

◇ 教育特別奨励賞

### <本賞>

◇ 優秀特選

◇ 特選

◇ 金賞

◇ 銀賞

◇ 銅賞

\* 全ての出品者に何らかの賞が授与されます。

#### 13、： 文部科学大臣賞等審査基準

審査基準；あくまで学習指導要領に準拠した厳正な審査を行う。自由課題についても学年配当漢字による作品とする。

賞の位置づけ；個別コンクールの特別賞は出品点数の約1%とする。まず、各学年の1番を選び中央審査委員会賞とする。その中からグランプリとして文部科学大臣賞を選ぶが、コンクールごとに学年によっていくつかのグループにわけ、その中で最も優れた作品に授与する。大賞はそれに次ぐ作品とし、複数本も可とする。

また、個別コンクールを超えた賞として書字文化大賞(複数本)を設ける。賞は、毛筆・硬筆のバランスある学びの成果を挙げていることに注目した賞とし、その中の最も優れた作品あるいは団体に文部科学大臣賞を授与する。

#### 14、前回募総数

14、247点、

#### 15、連絡先 書文協大会事務局

〒164-0001 東京都中野区中野2-13-26 第一岡ビル3階

電話03-6304-8212 FAX03-6304-8213

Eメール [info@syobunkyo.org](mailto:info@syobunkyo.org)

ホームページ <http://www.syobunkyo.org>